



「熊猫学舎塾開催のお知らせ」

東アジアの知恵を学んで暮らしに活かす!!

今年2月、『易、風水、暦、養生、処世 東アジアの宇宙観』を上梓した水野杏紀です。この書では古代中国から江戸時代に受け継がれた東アジアの知恵、わざわざ避けて人が幸福に暮らすさまざまな思想や技術を五章に分けて、その全体像を解説しました。

これをもとにして、東アジアの知恵を現代の暮らしに活かしていくための「熊猫学舎塾」を開催します。毎回、「古典講読講座」と「東アジアのコスモロジー講座」の二部構成、中国茶とお菓子を楽しみながら、どなたでも気軽に参加いただける肩の凝らない学びの場にしたいと考えています。

場所：三密堂書店（京都府京都市下京区下京区恵美須之町541）2階。

日時：第一回12月17日、第二回2月18日…。以降は隔月開催の予定です。

参加費：1、2限受講される方は1000円、片方のみ受講の場合は600円（中国茶付、コピー代含）。

テキスト：水野杏紀『易、風水、暦、養生、処世 東アジアの宇宙観』、講談社選書メチエ、2016年を使います。お持ちのかたはご持参ください。他の資料は別途こちらで用意します。

申込：申込みに関しては三密堂書店のブログなどに掲載します。ご覧の上、参加ご希望の方は三密堂書店さんのメールアドレス（sanmitu@mbox.kyoto-inet.or.jp）に受講希望の日と時限、講座名、お名前、住所、お電話番号を明記してお申込みください。

定員：会場の関係で各回定員8名です。定員になりましたら申込みを締め切らせていただきます。

第一回 12月17日（土）

1限 古典講読講座「江戸時代のベストセラー『三字経』を読む」（14：15～15：45）

中国から伝わった『三字経』は、江戸時代に子供が文字を学び基礎的な教養を身につける書として大切にされました。江戸時代の藩校テキストを用い、漢文の基礎とこの書の思想を学びます。

2限 東アジアのコスモロジー講座「伝統医学の陰陽五行と冬季の食養生」（16：00～17：30）

伝統医学の陰陽五行論は、現代中国の暮らしの食養生に実践的に活用されています。それらを紹介しながら、今年の冬に用いたい食養生の具体的実践法を紹介します。

第二回 2月18日（土）

1限 古典講読講座「はじめて学ぶ易（1）」（14：15～15：45）

江戸時代の庶民は易に親しみ、その考え方を生活にとりいれていました。易は21世紀においても是非学んでほしい古典です。易をはじめて学ぶ人のために、難解な易をまず3つのポイントから明快に解説します。これであなたも易の構造がわかります。最初に『易』を読む基礎知識を学びます。

2限 東アジアのコスモロジー講座「風水・人体・顔のネットワーク論」（16：00～17：30）

伝統医学の人体（人相学の顔も含む）、風水の空間認識はいずれも各部分がネットワークしながら全体を構成するととらえています。その共通性（根幹にある易の思想哲学も交えて）を紹介します。

水野杏紀 人間科学博士。熊猫学舎文化研究所主宰。専門は術数、東アジアの思想文化。

ツイッター：水野杏紀（熊猫学舎文化研究所）@A2016Schlegelii

ブログ：「東アジアの術数探訪・面白発見」blog.livedoor.jp/schlegeliia/